

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2006年1月31日から無期限です。	
運用方針	<p>「Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ」(米ドル建)への投資を通じて、主としてインドの株式(ADR(米国預託証書)およびGDR(グローバル預託証書)を含む)に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、CAマネーブールファンド(適格機関投資家専用)(円建)への投資も行います。原則として、為替ヘッジは行いません。</p>	
主要運用対象	アムンディ・ りそなインド・ ファンド	Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ CAマネーブールファンド(適格機関投資家専用)
	Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	インドの株式(ADR(米国預託証書)およびGDR(グローバル預託証書)を含む)
	CAマネーブール ファンド(適格機 関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式(新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます)への直接投資は行いません。外貨建資産(外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます)の投資割合には制限を設けません。	
分配方針	<p>毎決算時(年2回、原則毎年6月15日および12月15日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分も含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。収益分配金額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

愛称：マハラジャ  
アムンディ・  
りそなインド・ファンド

## 運用報告書（全体版）

第39期（決算日 2025年6月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申しあげます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン : 050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで  
ホームページアドレス : <https://www.amundi.co.jp/>

< 4619552・4635785 >

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)					参考指数	期騰落率	投資信託 受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
		税込み分配金	期騰落率	中	中					
35期(2023年6月15日)	円 13,550	円 500	% 4.8	42,156	% 3.0	% 0.1	% 96.2	百万円 27,347		
36期(2023年12月15日)	14,883	500	13.5	48,977	16.2	0.1	98.3	34,394		
37期(2024年6月17日)	17,563	1,000	24.7	63,792	30.2	0.1	98.0	51,199		
38期(2024年12月16日)	16,164	1,000	△2.3	63,844	0.1	0.1	98.8	54,046		
39期(2025年6月16日)	14,187	500	△9.1	58,095	△9.0	0.1	95.8	50,215		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(参考指標について)

参考指標は、MSCI インド10/40インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。ただし、設定日から2011年3月14日までの参考指標はBSE SENSEX インド指数（円換算ベース）でした。参考指標はBSE SENSEX インド指数（円換算ベース）と連続させて指標化しています。参考指標は投資対象資産の相場を説明する代表的な指標として記載しております。MSCI インド10/40インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指標に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。以下同じ。

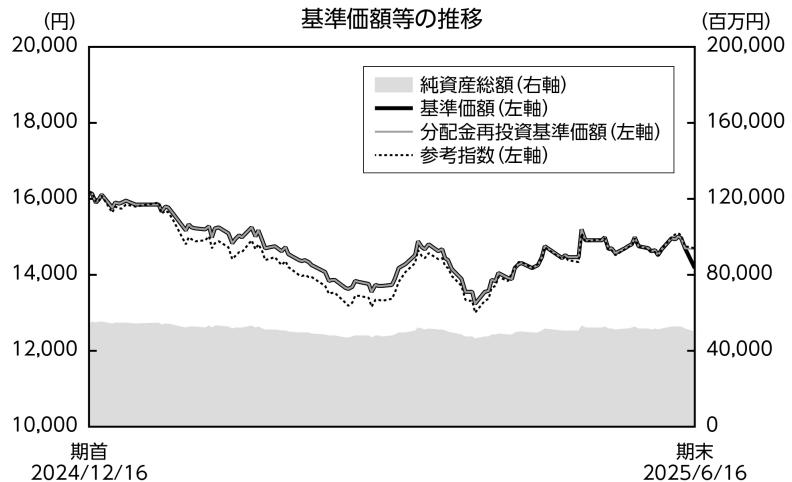
## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額			参考指標	騰落率	投資信託 受益証券組入比率	投資証券組入比率
			騰落率				
(期首) 2024年12月16日	円 16,164	% —		63,844	% —	% 0.1	% 98.8
12月末	15,852	△1.9		62,366	△2.3	0.1	95.9
2025年1月末	14,978	△7.3		57,646	△9.7	0.1	98.4
2月末	13,876	△14.2		53,397	△16.4	0.1	98.0
3月末	14,634	△9.5		56,886	△10.9	0.1	98.6
4月末	14,245	△11.9		56,414	△11.6	0.1	98.5
5月末	14,755	△8.7		58,265	△8.7	0.1	98.3
(期末) 2025年6月16日	14,687	△9.1		58,095	△9.0	0.1	95.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## 【基準価額等の推移】

第39期首	16,164円
第39期末	14,187円
既払分配金 (税込み)	500円
騰落率 (分配金再投資ベース)	△9.1%



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 参考指標は、MSCI インド10/40インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。
- (注4) 分配金再投資基準価額および参考指標は、2024年12月16日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 【基準価額の主な変動要因】

当ファンドの基準価額は、前期末比で下落しました。

### 上昇要因

2025年2月初旬に消費と成長の促進を目的とした税制改正案が発表されたことや、第3四半期、第4四半期の堅調なGDP（国内総生産）成長率により経済回復への信頼感が強化されたこと、3月以降の株式市場の調整によりバリュエーションが適正な水準となったこと、物価上昇率の継続的な低下やインド準備銀行（中央銀行）による利下げなどが上昇要因となりました。

### 下落要因

2024年12月後半にF R B（米連邦準備理事会）が2025年の金利見通しについてタカ派的な見通しを示したことが市場心理に影響を与え、インド株式市場も世界市場に追随して下落しました。また、2025年3月には、世界的な貿易摩擦の激化および潜在的な関税戦争に関する不確実性の高まりにより、市場は不安的な状況となりました。5月のインド・パキスタン間の地政学的な緊張や、期を通じて海外機関投資家の売越しが続いたことも下落要因となりました。

## 【投資環境】

### ＜インド株式市場＞

当期中に、BSE Sensex指数は現地通貨ベースで横ばいとなりました。セクター別では、エネルギー、コミュニケーション・サービスおよび金融等が好調だった一方、情報技術、不動産、公益事業および一般消費財・サービスは振るいませんでした。インドの第4四半期（2025年1月－3月）のGDP（国内総生産）成長率は第3四半期から加速し、2024年度の実質GDP成長率は、主要経済国の中でも高い成長率となり依然としてファンダメンタルズ（基礎的条件）は健全な基調を示しています。CPI（消費者物価指数）の上昇率は、2024年11月から2025年4月まで6ヶ月連続で低下し、2019年7月以来の低水準となりました。こうした状況下で、インド準備銀行（中央銀行）は0.5%の政策金利の引き下げを実施しました。同時に、金融政策のスタンスは「緩和的」から「中立」へと変更されました。緩和政策を前倒しで積極的に行ったことは、インド準備銀行が短期的に取れる政策手段の多くをすでに実施したことを見受けられます。

### ＜為替市場＞

当期のインドルピー／円相場は期を通じて下落しました。期初1.8円台前半で始まり、3月半ばにかけては、地政学的リスクを意識した円買いや、米国での追加利下げへの思惑などから緩やかな円高基調が続きました。2025年3月に入り、一時インドルピーが上昇する場面もみられましたが、4月初めに発表された米政府による追加の相互関税案が予想以上の規模だったため、世界景気の混乱や低迷を懸念する動きから安全資産の円が買われました。しかし、混乱回避のため米国が追加関税の上乗せ部分の発行を猶予するとの発表があったことや、米財務長官の発言を背景に再び円安・インドルピー高に転じました。その後は方向感のない展開が続き、1.6円台後半で期末を迎えました。

### ＜日本の短期国債市場＞

当期の短期国債市場では、TDB（国庫短期証券）3ヶ月物利回りが上昇しました。TDB 3ヶ月物利回りは、0.1%台で推移していましたが、2025年1月に日銀が追加利上げにより政策金利を0.5%へと引き上げたことに加え、その後もさらなる利上げ観測が続いたことから、当期末に向けては0.4%台まで上昇しました。

## 【ポートフォリオ】

### ＜当ファンド＞

当ファンドは主として、インドの株式（ADR（米国預託証書）およびGDR（グローバル預託証書）を含む）を主要投資対象とする「Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ」と「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資することにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先ファンドが行い、中長期的な信託財産の成長を目指した運用を行いました。当ファンドは「Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ」に90%以上投資することを基本方針としていることから、当該ファンドを高位に組入れ運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

# アムンディ・リソナインド・ファンド

## <Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ>

当ファンドは当期中に、不動産、公益、エネルギー、一般消費財・サービス等のウェイトを引き上げ、情報技術、資本財・サービス、ヘルスケア等のウェイトを引き下げました。当期中にパフォーマンスへ寄与したのは、金融、不動産のオーバーウェイト、一般消費財・サービス、エネルギーの銘柄選択等でした。一方、コミュニケーション・サービスのアンダーウェイトと情報技術のオーバーウェイト、素材、資本財・サービスの銘柄選択等はマイナスに働きました。

(アムンディ・ホンコン・リミテッド)

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当期、主として12ヶ月以内に償還を迎える地方債や短期国債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

### 【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の運用方針】

#### <当ファンド>

引き続き、当ファンドが主に投資する「Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ」の組入比率を高位に維持する予定です。この投資比率は短期的な視点で判断するものではなく、継続性を重視しています。なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

## <Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ>

短期的には、マクロ経済的な逆風、地政学的な緊張、世界的な貿易関税政策の動向に関する不確実性などが、市場のボラティリティ（価格変動性）上昇要因になると予想されます。保護主義の台頭や主要国間の関税引き上げの可能性により、国外については問題に直面すると予想されます。しかし、インドが主要な貿易上のパートナーと自由貿易協定や特恵貿易協定を締結して交渉を継続していることは、その影響を和らげる一助となることが期待されます。堅調な国内のファンダメンタルズ、民間消費の回復、企業および銀行の健全な財政状態、緩和的な金融環境、政府による継続的なインフラ投資などから、インドの市場見通しは引き続き良好であると考えています。

(アムンディ・ホンコン・リミテッド)

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、12ヶ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 39 期 (2024年12月17日 ～2025年6月16日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 記 報 酬 ( 投 信 会 社 )	91円 (31)	0.620% (0.208)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(57)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
( 受 記 会 社 )	( 4 )	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	1 ( 0 )	0.004 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	92	0.624	

期中の平均基準価額は14,723円です。

(注 1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

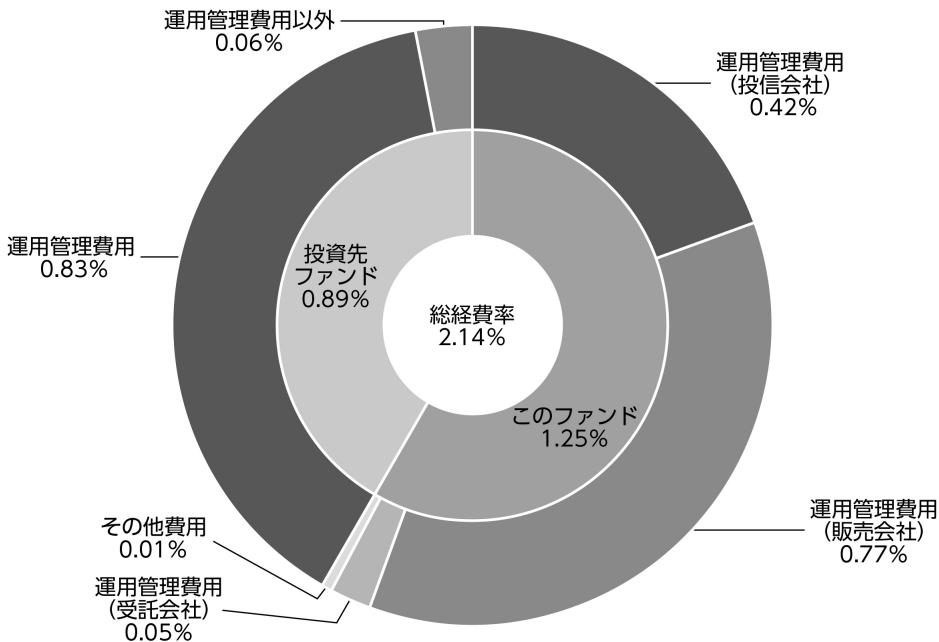
(注 4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注 5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、  
項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## (参考情報)

## ●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

# アムンディ・リソナインド・ファンド

## ■売買及び取引の状況（2024年12月17日から2025年6月16日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
外国	(ルクセンブルク) Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	千口 36	千米ドル 17,499	千口 43	千米ドル 22,499

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

## ■利害関係人との取引状況等（2024年12月17日から2025年6月16日まで）

期中の利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引	百万円 2,702	百万円 —	% —	百万円 3,261	百万円 3,261	% 100.0

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、クレディ・アグリコル銀行です。

## ■組入資産の明細（2025年6月16日現在）

### (1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額
CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）	千口 30,735	千口 30,735	千円 30,827	
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	30,735	30,735	30,827

(注1) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国（外貨建）投資証券

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額
(ルクセンブルク) Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	千口 656	千口 648	千米ドル 332,985	千円 48,089,793
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	656	648	332,985 48,089,793 <95.8%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ■投資信託財産の構成 (2025年6月16日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	30,827	0.1
投 資 証 券	48,089,793	91.9
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	4,191,003	8.0
投 資 信 託 財 产 総 額	52,311,623	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(48,095,648千円)の投資信託財産総額(52,311,623千円)に対する比率は91.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので

す。なお、2025年6月16日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=144.42円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年6月16日現在)

項 目	当期末
(A) 資 產	52,311,623,955円
コ ー ル・ロ ー ン 等	4,190,962,910
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	30,827,415
投 資 証 券(評価額)	48,089,793,499
未 収 利 息	40,131
(B) 負 債	2,096,196,311
未 払 収 益 分 配 金	1,769,764,747
未 払 解 約 金	6,944,978
未 払 信 託 報 酬	317,486,586
そ の 他 未 払 費 用	2,000,000
(C) 純 資 產 総 額(A-B)	50,215,427,644
元 本	35,395,294,948
次 期 繰 越 損 益 金	14,820,132,696
(D) 受 益 権 総 口 数	35,395,294,948口
1万口当たり基準価額(C/D)	14.187円

(注記事項)

期首元本額

33,437,105,286円

期中追加設定元本額

3,897,006,068円

期中一部解約元本額

1,938,816,406円

## ■損益の状況

当期 (自2024年12月17日 至2025年6月16日)

項 目	当期
(A) 配 当 等 収 益	2,835,621円
受 取 利 息	2,835,621
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 4,519,412,600
売 買 益	192,532,011
売 買 損	△ 4,711,944,611
(C) 信 託 報 酉 等	△ 319,522,924
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 4,836,099,903
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,361,488,398
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,064,508,948
(配 当 等 相 当 額)	( 17,141,195,600)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,076,686,652)
計 (D+E+F)	16,589,897,443
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,769,764,747
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	14,820,132,696
追 加 信 託 差 損 益 金	11,064,508,948
(配 当 等 相 当 額)	( 17,141,195,600)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,076,686,652)
分 配 準 備 積 立 金	9,681,381,288
繰 越 損 益 金	△ 5,925,757,540

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(17,141,195,600円)および分配準備積立金(11,451,146,035円)より分配対象収益は28,592,341,635円(10,000口当たり8,077円)であり、うち1,769,764,747円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

## ■分配金のお知らせ

決算期	第39期
1万口当たりの分配金（税込み）	500円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

### 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われるとき、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

### 【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項目	第39期
	(2024年12月17日～2025年6月16日)
当期分配金 (対基準価額比率)	500 (3.404%)
当期の収益	—
当期の収益以外	500
翌期繰越分配対象額	7,577

(注1)「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2)「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

### 《お知らせ》

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、2025年4月1日付けで投資信託約款に所要の変更を行いました。

## <1. 補足情報>

組入ファンド「Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ」の決算日（毎年6月末日）と当ファンドの決算日が異なっていますので、2025年6月13日現在の情報を掲載しています。

### ■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2025年6月13日現在）

株式

	銘柄	通貨	株数	評価額（米ドル）
インド	HDFC BANK LTD	INR	4,013,903	89,404,519.95
	RELIANCE INDUSTRIES LTD	INR	4,387,240	72,765,206.78
	ICICI BANK LTD	INR	4,340,372	71,392,971.34
	INFOSYS TECHNOLOGIES	INR	2,769,526	51,535,030.79
	LARSEN & TOUBRO LTD	INR	1,145,767	47,743,108.83
	MARUTI SUZUKI SHS	INR	271,802	39,173,196.80
	AXIS BANK	INR	2,492,193	34,905,312.69
	KOTAK MAHINDRA BANK LTD	INR	1,371,193	33,564,497.12
	TATA CONSULTANCY SERVICES	INR	830,284	33,230,640.59
	ULTRA TECH CEMENT	INR	167,775	21,873,057.12
	STATE BANK OF INDIA	INR	2,342,484	21,558,983.34
	EICHER MOTOR LTD	INR	315,130	19,469,478.61
	HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD	INR	2,103,180	18,391,598.59
	POWER GRID CORP OF INDIA	INR	5,498,264	18,233,342.20
	TIMKEN INDIA LTD	INR	467,739	18,004,898.13
	LTIMINDTREE LIMITED	INR	283,149	17,855,394.72
	ABB LTD	INR	246,316	17,163,508.39
	SCHAEFFLER INDIA LTD	INR	355,802	17,098,577.44
	NESTLE INDIA LTD	INR	604,790	16,696,745.29
	CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND FINANCE CO LTD	INR	918,533	16,577,707.11
	TATA STEEL LTD	INR	9,244,140	16,334,880.47
	TVS MOTOR	INR	511,246	16,276,375.31
	DLF LTD	INR	1,575,857	15,581,473.01
	HINDALCO INDUSTRIES	INR	2,072,318	15,448,655.67
	SHREE CEMENT	INR	44,890	15,439,121.83
	DIVI'S LABS	INR	198,649	15,383,367.66
	GODREJ PROPERTIES LTD	INR	501,314	13,986,769.50
	PAGE INDUSTRIES LTD	INR	24,861	13,331,100.88
	COLGATE PALMOLIVE (INDIA)	INR	445,894	12,281,018.80
	JUBILANT FOOD WORKS LTD	INR	1,536,046	12,158,298.43

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

INR (インドルピー)

## <2. 補足情報>

組入ファンド「C A マネーポールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2025年2月17日）と当該ファンドの決算日が異なっていますので、2025年6月16日現在の情報を掲載しています。

### ■主要な売買銘柄（2025年2月18日から2025年6月16日まで）

#### 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第1300回国庫短期証券	49,745	第1263回国庫短期証券	29,906
第1307回国庫短期証券	99,461		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

### ■組入資産の明細（2025年6月16日現在）

#### 公社債

#### A 債券種類別開示

##### 国内（邦貨建）公社債

区分	2025年6月16日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	260,000	259,098	52.8	—	—	—	52.8
地方債証券	80,000	79,996	16.3	—	—	—	16.3
合計	340,000	339,095	69.1	—	—	—	69.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### B 個別銘柄開示

##### 国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	2025年6月16日現在			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	第1263回国庫短期証券	%	千円	千円	
	第1300回国庫短期証券	0	110,000	109,832	2025/10/20
	第1307回国庫短期証券	0	50,000	49,776	2026/4/20
小計		0	100,000	99,490	2026/5/20
地方債証券	第148回共同発行市場公募地方債	0.553	80,000	79,996	2025/7/25
小計			80,000	79,996	
合計			340,000	339,095	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

**Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ**  
**決算日 2024年6月30日**  
**(計算期間：2023年7月1日～2024年6月30日)**

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに委託会社が翻訳・抜粋・作成しています。  
 なお、開示情報につきましては各クラス別の情報がないため、全てのシェアクラスを含むファンド全体の情報を開示しています。

**■費用の明細** (2023年7月1日～2024年6月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	5,496,195
(b) 成功報酬	9,330
(c) 管理費用等	2,523,886
(d) その他の費用	27,622,897
合計	35,652,308

**■純資産計算書** (2024年6月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	844,340,547
有価証券	805,050,764
預金	31,599,797
未収配当金	2,104,484
未収追加設定金	5,585,502
<b>負債合計</b>	33,700,578
未払解約金	4,084,912
未払運用報酬	518,806
その他の負債	29,096,860
<b>純資産</b>	810,639,969

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細（2024年6月30日現在）

数量	評価額 米ドル	数量	評価額 米ドル
<b>株式</b>	<b>805,050,764</b>		
自動車・部品	81,218,749	投資銀行・仲介サービス	22,360,473
434,099 ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD	13,941,925	200,819 HDFC ASSET MANAGEMENT COMPANY LTD	9,616,916
796,001 MAHINDRA & MAHINDRA LTD	27,364,489	1,785,822 HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD	12,743,557
208,915 MARUTI SUZUKI SHS	30,149,025	生命保険	15,026,169
1,270,106 SONA BLW PRECISION FORGINGS LIMITED	9,763,310	700,173 ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY LTD	15,026,169
銀行	200,592,008	石油・ガス・石炭	64,456,768
2,112,829 AXIS BANK	32,058,246	1,716,778 RELIANCE INDUSTRIES LTD	64,456,768
2,972,236 HDFC BANK LTD	60,016,803	パーソナル用品	11,657,011
3,971,144 ICICI BANK LTD	57,128,281	24,861 PAGE INDUSTRIES LTD	11,657,011
1,166,556 KOTAK MAHINDRA BANK LTD	25,216,217	医薬・バイオテクノロジー	21,861,767
2,570,771 STATE BANK OF INDIA	26,172,461	396,610 DIVI'S LABS	21,861,767
化学	10,076,588	ソフトウェア・コンピューターサービス	77,276,980
1,574,998 CHEMPLAST SANMAR LTD	10,076,588	2,784,194 INFOSYS TECHNOLOGIES	52,311,631
建設・資材	102,235,809	189,724 L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	11,169,116
766,819 KAJARIA CERAMICS LTD	12,949,138	804,302 TECH MAHINDRA LTD	13,796,233
1,090,387 LARSEN & TOUBRO LTD	46,400,046	テクノロジーハードウェア・機器	12,190,906
36,604 SHREE CEMENT	12,234,066	2,358,082 V GUARD INDUSTRIES	12,190,906
219,066 ULTRA TECH CEMENT	30,652,559	旅行・レジャー	14,489,523
消費者サービス	10,191,936	2,145,131 JUBILANT FOOD WORKS LTD	14,489,523
4,816,822 FSN E COMMERCE VENTURES LIMITED	10,191,936	<b>合計</b>	<b>805,050,764</b>
電力	19,092,511		
4,810,626 POWER GRID CORP OF INDIA	19,092,511		
金融・クレジットサービス	9,210,049		
2,554,900 MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	9,210,049		
食品製造	16,565,782		
541,367 NESTLE INDIA LTD	16,565,782		
家庭用品・住宅建設用品	10,389,240		
433,524 WHIRLPOOL OF INDIA LTD	10,389,240		
エンジニアリング	32,956,427		
128,273 ABB LTD	13,061,349		
387,839 TIMKEN INDIA LTD	19,895,078		
産業資材	10,778,931		
538,301 CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	10,778,931		
工業用金属・採鉱	47,060,220		
2,072,318 HINDALCO INDUSTRIES	17,235,870		
291,345 SCHAEFFLER INDIA LTD	16,562,687		
6,355,134 TATA STEEL LTD	13,261,663		
産業輸送	15,362,917		
274,147 EICHER MOTOR LTD	15,362,917		

## C A マネーポールファンド（適格機関投資家専用）

## 運用報告書

《第18期》

決算日：2025年2月17日

(計算期間：2024年2月16日～2025年2月17日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

## ■投資対象ファンドの概要

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	純資産総額
		税込み分配金	期中騰落率		
14期（2021年2月15日）	円 10,042	円 0	% △0.1	% 64.6	百万円 773
15期（2022年2月15日）	10,035	0	△0.1	70.8	552
16期（2023年2月15日）	10,027	0	△0.1	74.3	473
17期（2024年2月15日）	10,020	0	△0.1	70.8	495
18期（2025年2月17日）	10,022	0	0.0	75.8	421

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

## ■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額			債券組入 比 率
		騰 落 率	%	
(期 首) 2024年2月15日	円 10,020		% —	% 70.8
2月末	10,018	△0.0		70.8
3月末	10,017	△0.0		71.8
4月末	10,018	△0.0		67.8
5月末	10,016	△0.0		67.6
6月末	10,019	△0.0		70.8
7月末	10,017	△0.0		70.7
8月末	10,019	△0.0		65.7
9月末	10,022	0.0		73.2
10月末	10,022	0.0		70.4
11月末	10,018	△0.0		74.3
12月末	10,022	0.0		77.4
2025年1月末	10,021	0.0		77.9
(期 末) 2025年2月17日	10,022	0.0		75.8

(注) 謄落率は期首比です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 18 期 (2024年2月16日 ～2025年2月17日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 )	16円 (13)	0.158% (0.126)	信託報酬＝期中の平均基準額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 1 )	(0.008)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	0 ( 0 )	0.002 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	16	0.160	

期中の平均基準額は10,019円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■売買及び取引の状況（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

### 公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 149,556	千円 9,968
	地 方 債 証 券	180,482	50,029 (300,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■主要な売買銘柄（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

### 公社債

買 付	売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円 149,556		千円 50,029
第1263回国庫短期証券	149,556	第137回共同発行市場公募地方債	50,029
第146回共同発行市場公募地方債	100,320	第1263回国庫短期証券	9,968
第148回共同発行市場公募地方債	80,162		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

## ■利害関係人との取引状況等（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2025年2月17日現在）

公社債

### A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別	組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	140,000	139,552	33.1	—	—	—	33.1
地方債証券	180,000	180,088	42.7	—	—	—	42.7
合計	320,000	319,640	75.8	—	—	—	75.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

### B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	当期末			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	第1263回国庫短期証券	% —	千円 140,000	千円 139,552	2025/10/20
	小計		140,000	139,552	
地方債証券	第146回共同発行市場公募地方債 第148回共同発行市場公募地方債	0.553 0.553	100,000 80,000	100,037 80,051	2025/5/23 2025/7/25
	小計		180,000	180,088	
	合計		320,000	319,640	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## ■投資信託財産の構成（2025年2月17日現在）

項 目	当期末	
	評価額	比率
千円	%	
公 社 債	319,640	75.8
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	102,177	24.2
投 資 信 託 財 产 総 額	421,817	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2025年2月17日現在

項 目	当期末
(A) 資 產	421,817,536円
コ ー ル・ロ ー ン 等	101,696,269
公 社 債(評価額)	319,640,340
未 収 利 息	480,927
(B) 負 債	235,213
未 払 信 託 報 酬	229,273
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 產 総 額(A-B)	421,582,323
元 本	420,645,270
次 期 繰 越 損 益 金	937,053
(D) 受 益 権 総 口 数	420,645,270口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,022円

(注記事項)

期首元本額	494,224,101円
期中追加設定元本額	139,957,498円
期中一部解約元本額	213,536,329円

## ■損益の状況

当期 自2024年2月16日 至2025年2月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,260,001円
受 取 利 息	1,267,483
支 払 利 息	△ 7,482
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 915,529
売 買 益	163,129
売 買 損	△ 1,078,658
(C) 信 託 報 酉 等	△ 238,192
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	106,280
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 632,666
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,463,439
(配 当 等 相 当 額)	( 16,202,467)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,739,028)
(G) 計 (D+E+F)	937,053
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	937,053
追 加 信 託 差 損 益 金	1,463,439
(配 当 等 相 当 額)	( 16,202,467)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,739,028)
分 配 準 備 積 立 金	5,300,016
繰 越 損 益 金	△ 5,826,402

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。